



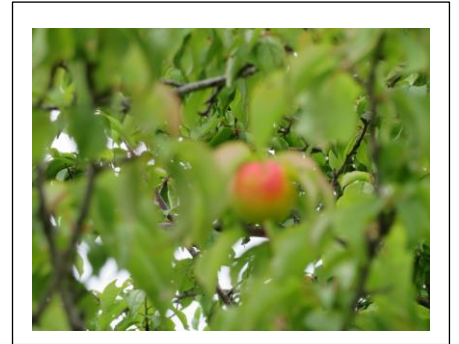
令和4年6月20日
令和4年度学校だより NO.14①
加古川市立平荘小学校

梅雨入りしました

6月と言えば「梅雨」を連想します。私たちが住んでいる近畿地方も、6月14日に梅雨入り宣言がされました。

「つゆ」「ばいう」は「梅の雨」と表記されるように、梅の実が実る時期に降る雨のことだなあと、校庭を歩いていると実感します。

本校の運動場の西側には、大きな梅の木があります。まさに今の時期、正門をくぐり校舎に向かって坂道を歩いて行くと、梅の実のいい香りがします。梅の実が黄色く色づいています。



七十二候の一つ『梅子黄(うめのみきばむ)』

『梅子黄(うめのみきばむ)』とは、梅雨入りと同じくして、梅の実が薄黄色に色づく頃を表しています。

あじさいも見ごろを迎えました



あじさいの花言葉に、「和気あいあい」という言葉があります。



先日、子どもたちが登校してくるのを迎えていると、「先生、あじさいがきれいです。」と声をかけてきました。

自然に関心を持ち、感性が育ってきています。うれしいことです。

梅雨にも負けず

梅雨入り宣言はありましたが、雨が降らない時は、休み時間になると、子どもたちは元気いっぱい運動場に飛び出し、思いっきり体を動かしています。また、室内では、友だちと楽しく過ごせることを考えたり、図書室で静かに本を読んだりして過ごしています。

先日、業間休みが終わるチャイムが鳴った直後の運動場を見ると、たくさん子どもたちが走って校舎に戻って来ていました。時間を意識して行動できています。とてもうれしくなりました。



時間を意識して、運動場から教室へ急いで戻っています。高学年が見本を示しています。素晴らしい態度です。

子どもたちの学習の様子より

《1年生》生活科の学習で、身近な草花（はる・なつ）の学習をしました。



《2年生》生活科の学習で、町たんけんに向けて準備を進めています。



AコースとBコースの道順を地図上に示したり、町たんけんでのインタビューの練習をしたりと、本番に備えて準備をしています。

●6月17日（金）に、2年生が外国語活動の学習を行いました。



《3年生》

子どもたちが楽しみにしている図書の日です。

子どもたちは、
毎時間、読み語りを
してもらって聞き入っています。

